

江南市まちづくり会議（分野別会議） 議事要旨

| | |
|-----|---|
| 会議名 | 平成 23 年度第 2 回 第 1 分科会（生活環境、産業分野） |
| 日時 | 平成 23 年 10 月 12 日（水） 午後 1 時 30 分～午後 3 時 30 分 |
| 場所 | 江南市役所 3 階 第 3 委員会室 |
| 出席者 | 市民委員 馬場 紀久世、古田 清一、宮川 秀男、望月 晴夫、岩井 喜美子、川瀬 正子 細川 幸子、前田 哲郎 |
| | 市職員 永井 嘉信、小塚 昌宏、大藪 勝寛、伊藤 吉弘、大森 幹根 |
| 議題 | 1. 前回の議事要旨について 2. まちづくり評価シート及び目標達成状況について |
| 資料 | 第 1 回 まちづくり会議（第 1 分科会）の議事要旨 まちづくり評価シート（P. 10）の修正資料 |

◆ 会議結果 ◆

1. 前回の議事要旨について

- ・事務局より、第 1 回まちづくり会議（第 1 分科会）の議事要旨（資料）に基づき説明がありました。また、前回の会議で委員より質問があった箇所については、以下のとおり、まちづくり評価シートの修正がありました。

火災現場到着所要時間 H22 の実績値 7.7→7.6、達成率 100.0%→101.3%

薬剤投与救急救命士運用数 H22 の実績値 14→12、達成率 127.3%→109.1%

- ・前回の議事要旨及びまちづくり評価シートの修正については、原案のとおり了承されました。

2. まちづくり評価シート及び目標達成状況について

〔柱 3〕 快適で便利な日常生活の確保

- ・第 1 回の会議で配布された資料 3・4 に基づき、委員（市民サービス課長）より説明がありました。

〔個別目標②〕 身分等が正確に記録・管理され、市民は窓口サービスを迅速に受けている

- ・フロアマネージャーはいつから、何名設置するのかとの質問があり、平成 24 年 4 月頃から、2 人交替で 1 名を設置する方向で検討しているとの説明がありました。
- ・銀行へ行くとフロアマネージャーが素早く対応してくれるので、市役所でも取り入れるのはとても良いとの意見がありました。

〔個別目標③〕 市民の足が確保できている

- ・いこまい CAR（定期便）2 路線のうち 1 路線の利用者が増えない理由について質問があり、平成 20 年に江南厚生病院行きの名鉄バス路線が開設されたことに伴い、すいとびあ江南方面のいこまい CAR の路線を江南厚生病院からすいとびあ江南までに縮小した経緯があるが、名鉄バスからの乗り継ぎが必要であることなどから、利用促進の PR もしているものの利用率は低いとの説明がありました。
- ・現状のいこまい CAR（予約便）は前日までに予約すればタクシー料金の半額を負担するだけでよいとのことであるが、今後の公共交通を検討していく中で、効果的な税金の使い方を考えていく必要があるとの意見がありました。
- ・いこまい CAR（定期便）の利用率など、戦略計画第一次改訂基本計画に掲載されていない指標について質問があり、個別目標の達成状況を測るため有効な指標として追加したものの説明がありました。

- ・柱3の内容については、原案のとおり了承されました。

〔柱4〕生活産業の活性化・雇用就労と商工農業の振興

- ・資料3・4に基づき、委員（産業振興課長）より説明がありました。

〔個別目標①〕魅力ある商工業の成長により、活気のある地域社会になっている

- ・江南市だけではないが、市内の商店街に活気がなく、個人経営者に非常に厳しい状況であるとの意見がありました。
- ・製造品出荷額の実績値について、戦略計画改訂基本計画の年度と異なっていることに対して質問があり、次の会議までに調べて報告するとの説明がありました。

〔個別目標③〕地域に雇用の場が確保され、いきいきと働いている

- ・職業紹介による就職者数は870人（H22）で目標値に対する達成率は248.6%と非常によい結果であるが、相談件数はどのくらいあったかとの質問があり、9,796件の相談があったとの説明がありました。

〔個別目標④〕農業用施設が常時利用でき、農業従事者が安心して農業に従事している

- ・認定農業者数の指標に関する市役所の取組み状況（後段）の記載について、「愛知県やJA愛知北と連携し、安定的な農業経営のための相談業務を行った。」との修正がありました。

〔個別目標⑤〕市民は地域の観光資源に親しみ、多くの観光客が訪れて、地域が活性化している

- ・多くの観光客で賑わい、観光の振興が十分な状態であると感じる市民の割合の指標の実績値及び達成率について、以下のとおり修正がありました。

H22の実績値 32.2→32.3、達成率 115.0%→115.4%

- ・イベントボランティアの参画者数がH22に急に減少した理由について質問があり、イベント開催時に悪天候が重なったためとの説明がありました。
- ・イベントボランティアに登録しても、実際には仕事や家庭で忙しいとなかなか参加できない人も多い。イベントボランティアをもう一度見直すべきではとの意見があり、ボランティアの方が参加しやすい内容を今後検討していきたいとの説明がありました。

- ・柱4の内容については、（次回確認事項を除く）原案のとおり了承されました。